



みたいということがあるようです。このような回答者は、将来的に、「起業したい」に移行する、もしくは、起業家を支える HUB となることも想定されます。

「起業」もしくは「起業サポート」、どちらの選択肢にしる、彼らに対して、何かしらの形で支援するアプローチが必要です。具体的には、経営学や会計など知識の取得を通じて自信を持たせること、人的ネットワークの形成、もしくは、一歩を踏みだす勇気などの体験などが挙げられます。そこで、このような機会を手に入れるにはどのようにしたらよいのでしょうか。

実は、これらのリソースについて、もっとも集積している場所、それが大学という場に他なりません。すでに、キャリアアップ・プログラムも 2 学期が始まっております。みなさまにおかれましては、そのような機会を得る一つのきっかけとして、このプログラムを活用して頂けたらと願っております。

最後になりましたが、先述のアンケートで、もっとも「起業したい」という割合が高かった 2016 年度生は、現在の 4 年生になります。アントレプレナーシップに富んだ本学の興動人(※)たる彼らは、さまざまな社会に活躍できる人材であることを確信しております。つきましては、みなさまをはじめ、採用ご担当の方、ご期待のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

参考文献:田路則子、鹿住倫世、新谷優、 & 本條晴一郎 (2018)「大学生の起業意識調査レポート: GUESSS2016 調査結果における日本のサンプル分析」イノベーション・マネジメント、(15)、pp.109-129.

日本政策金融公庫総合研究所(2017)「起業と起業意識に関する調査」

※興動人とは…既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と共同して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材のこと

>>次号は、 広島経済大学 経済学部経営学科 助教の東 幸代先生が担当されます。

## ◆今週の一冊◆

幸田先生おすすめの一冊です。



『知識の基盤になるファイナンス』石橋 尚平・高橋 陽二・内木 栄莉子著 中央経済社

ファイナンスの考え方は、私たちの日常生活においても非常に役立ちます。しかし、ニュースの中の出来事として突き放してしまうことや、どうしても数学に対する苦手意識があるからといって、あきらめてしまうことはありませんか。本書は、ファイナンスの基本的な事柄について、電卓や Excel の使い方など初歩の初歩から、図表やイラストが盛り込まれながら、分かりやすく解説されています。必要なものは、中学レベルの数学だけです。本書を通じて、お金の流れから社会や企業の仕組みについて、考えるきっかけにしてみませんか。

今月発売したばかりの新著です。

◎事務局から◎

3 学期の受講生を募集しております。

講座の詳細、お申し込みについては次の URL からご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp)

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)